

## NICT & 理研 シンポジウム

### 「NICT－理研合同テラヘルツ研究交流会」

このシンポジウムは、情報通信研究機構(NICT)にテラヘルツ研究センターが立ち上がったことを契機として、国内のテラヘルツ研究の2大拠点である理化学研究所とNICTの連携を図ることを主目的としています。特に、若手研究者の交流を深めることによって、研究の活発化、研究者育成、人材流動性の促進を図ることを目指しています。また、今後も定期的に同様の研究会を開催することを想定しております。今回はその第1回となることを踏まえ、主として口頭発表はチームリーダークラスが代表して活動の概要を紹介し、若手研究者の個別の研究テーマについてはポスター発表を中心に行う予定です。

日 時:2014年1月17日(金) 13:00～19:00 (12:40受付開始)

場 所:NICT小金井本部 3号館1階 会議室およびホール

<http://www.nict.go.jp/about/hq.html>

主 催:独立行政法人情報通信研究機構 テラヘルツ研究センター

独立行政法人理化学研究所 光量子工学研究領域 テラヘルツ光研究グループ

参加費:無料(意見交換会は別途500円)

連絡先: 独立行政法人情報通信研究機構 テラヘルツ研究センター

寶迫 巖

〒184-8795 東京都小金井市貫井北町 4-2-1

TEL:042-327-7372

E-mail: [thzc\\_mado@ml.nict.go.jp](mailto:thzc_mado@ml.nict.go.jp)

独立行政法人理化学研究所 光量子工学研究領域 テラヘルツ光研究グループ

大谷 知行

〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 519-1399

TEL: 022-228-2121

E-mail: [otani@riken.jp](mailto:otani@riken.jp)

## プログラム

12:40 受付開始(ポスターを貼る)

13:00～13:10 ごあいさつ (テラヘルツ研究センター連携研究室長・寶迫 巖)

### ■ NICT・テラヘルツ研究センターのアクティビティ紹介

13:10～13:30 NICTにおけるテラヘルツ研究

寶迫 巖(NICT)

13:30～13:50 「光技術による超高速テラヘルツ通信」

菅野 敦史(NICT)

13:50～14:10 「NICTの周波数コムとHEBM技術を応用したTHz-QCLの位相ロック技術開発」

入交 芳久(NICT)

### ■ 理研・テラヘルツ光研究グループのアクティビティ紹介

14:10～14:30 「理研テラヘルツ光研究グループの概要、及び、テラヘルツセンシング・イメージングに関する研究と展望」

大谷 知行(理研)

14:30～14:50 「最先端テラフォトニクス研究開発と将来展開」

南出 泰垂(理研)

14:50～15:10 「理研におけるTHz-QCL研究の進展と今後の展望」

平山 秀樹(理研)

15:10～15:30 休憩

15:30～16:30 見学 (① 3号館大型電波暗室 ②フォトニックデバイスラボ ③3号館地下THz実験室)

16:30～18:00 ポスターセッション(場所:3号館1階ホール)

18:00～19:00 意見交換会(場所:3号館1階ホール)